

○第85回遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：平成22年10月27日（水）14：00～17：25

議事概要：

（1）食品健康影響評価について意見を求められた遺伝子組換え食品等の安全性評価について

1）GLU-No. 3株を利用して生産されたL-グルタミン酸ナトリウム

・審議の結果、本添加物については安全性が確認され、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

\*調味料として使用される食品添加物です。

2）乾燥耐性トウモロコシMON87460系統（食品・飼料）

・審議の結果、本遺伝子組換え食品については、ヒトの健康を損なうおそれはないと判断された。

また、本遺伝子組換え飼料を摂取した家畜に由来する畜産物の安全性上の問題はないと判断された。両評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとなった。

\*乾燥条件下における収量の減少が抑制されるトウモロコシです。

3）イミダゾリノン系除草剤耐性ダイズBPS-CV127-9（食品・飼料）

・継続審議となった。

\*イミダゾリノン系除草剤に対し耐性を持つダイズです。

（2）その他

・食品安全委員会が自ら健康影響評価を行う案件候補の選定について、事務局から説明し、議論された。